

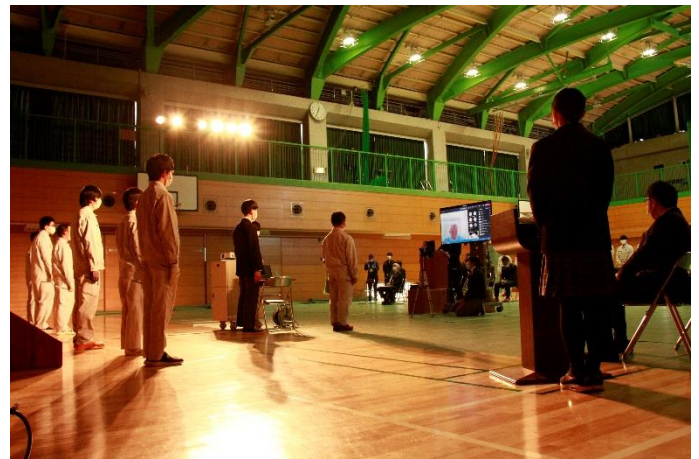
令和3年度 校内技能競技会

令和4年2月9日（水）に実施した校内技能競技会の様子を紹介します。

校内技能競技会は、3年生生徒が、「職業に関する教科」で学習してきたことの成果を、企業や関係機関等の皆様に発表する場です。競技の審査は、特別専門講師や担当教員で行います。

令和3年度は、コロナ禍のため、企業の方には御来校いただきず、リアルタイムの動画配信で、競技や発表の様子を御参観いただきました。生徒たちは練習を重ね、当日は緊張感をもって、競技や発表を行いました。

■全体会、発表、講評



司会の生徒、挨拶をする生徒、各コースの発表をする生徒、いずれもカメラの向こうにいらっしゃる御参観者様に声を届け、様子を見ていただけるよう、取り組みました。講師から生徒への講評も、オンラインでお話しいただきました。

生徒たちは、オンライン開催への変更には戸惑いつつも、社会の状況を理解し、受け入れ、各々の果たす役割を確実に務めました。

■ 競技：ロジスティクスコース



物流部（フォークリフトを使用した積取りと取りおろし作業）

物流部門の作業手順は、一般社団法人全国登録教育機関協会発行改訂フォークリフト運転者教本の内容に準じています。コースについてはスペースの都合上本校独自のコースを設定しています。走行前の安全確認から、乗車、走行、積み取り、運搬、取おろし、駐車、降車まで、おおむね15分で作業します。

事務部（PC作業、印刷、丁合、封入）

PCで作成・印刷したプリント3種類を丁合し、左上をステープラで留めます。その後三つ折りし、タックシールを貼り付けた封筒に入れ、セロテープで封緘します。作業終了後、片付けてから終了報告をします。

■ 競技：食品コース



喫茶サービス

フロア2名、レジ1名、レジサブ1名、キッチン1名、ハンドドリップ1名の6名のチームで取り組みます。お客様のお出迎え、注文、お会計、ドリンク作成、提供、片付け、お見送りまでを、チームで連携・協力して行います。衛生管理、作業の正確性、迅速性、態度等の接客技術、チームワークの観点で審査をします。

■ 競技：ビルクリーニングコース



弾性床表面洗浄作業

一辺4mの壁に見立てた枠の中を、決められた作業手順で清掃します。作業手順・技術の正確性、効率性、態度・協力・コミュニケーション等の観点で審査します。乾式モップ作業（ほこり取り作業）、ポリッシャー洗浄作業（床洗浄作業）、吸水バキューム作業、水拭きモップ作業、床維持剤塗布作業（ワックス作業）の順で行います。作業手順は、全国ビルメンテナンス協会のビルクリーニング技能検定の内容に準じていますが、一部手順は校内競技会用にアレンジしています。

■ 競技：福祉コース



1人ベッドメイキング

1人ベッドメイキングは、3年生になってから本格的に取り組んできました。「利用者が気持ちよくベッドの上で過ごせるように」という視点を大切に取り組みます。審査は態度、技術、スピードの観点で評価します。

車椅子操作

御利用者様は、「左片麻痺、言葉でのコミュニケーションは可能、介助により車椅子に移乗可である方」としています。部屋にこもりがちな利用者へ、エンパワメントの視点でコミュニケーションをとりながら外出を促し、車椅子で外出します。

■ 競技：エコロジーサービスコース



落ち葉集め

班員同士で協力して道具を準備し、 6×6 mの正方形内にまかれた落ち葉を、どれだけきれいに速く集められるかを競います。ただ速く集めればよいのではなく、身だしなみ、道具の準備や使い方、班員同士のコミュニケーションなどもチェックし、採点されます（1ポイントにつき30秒または1分のタイムを加算）。2回戦行い、2回のタイムの合計で順位を競います。